取扱説明書

audio-technica

モノラルアクティブスピーカー
AT-MSP5TV

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起こることもあります。
事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが切迫して生じる可能性があります」を意味しています。
⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠警告

●異常に気付いたら使用しない
異常な音、煙、臭いや発熱、損傷などがあったら、すぐに接続した機器から、接続コードを抜き、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに修理を依頼してください。
●分解や改造はしない
感電、故障や火災の原因になります。
●強い衝撃を与えない
感電、故障や火災の原因になります。
●濡れた手で触れない
感電やけがの原因になります。
●水をかけない
感電、故障や火災の原因になります。
●本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない
感電、故障や火災の原因になります。
●布などでおおわない
過熱による火災やけがの原因になります。
●同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない
事故や火災の原因になります。

⚠注意

●不安定な場所に設置しない
転倒などによりけがや故障の原因になります。
●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない
故障、不具合の原因になります。
●火気に近づけない
変形、故障の原因になります。
●ベンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない
変形、故障の原因になります。

電池について

指定電池	単４形アルカリ乾電池 ×４本

※指定電池以外は使用しないでください。

⚠危険

●電池の液が目に入ったときは目をこすらない
すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。

⚠警告

●幼児の手の届く所に置かない
電池を飲み込んだ場合はすぐに医師の診察を受けてください。窒息の恐れがあります。
●火の中に入れない、加熱、分解、改造しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●極性通りに入れる
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●液漏れした電池はすぐに取り出し、液は素手で触らない
・幼児がなめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
・皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
●硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の＋と−を接続しない
ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●新しい電池と一度使用した電池、銘柄や種類の違う電池を混ぜて使用しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●乾電池は充電しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●使い切った電池はすぐに取り出す
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●長期間使用しない場合は電池を取り出す
液漏れによる故障の原因になります。

⚠注意

●外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない
ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●落下させたり強い衝撃を与えない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●変形させたりハンダ付けしない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●保管、廃棄の場合は端子部をテープなどで絶縁する
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●以下の場所で使用、放置、保管しない
・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
・炎天下の車内
液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
●水に濡らさない
発熱の原因になります。
●使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する
環境保全に配慮してください。

使用上の注意

●ご使用の際は、接続するテレビの取扱説明書も必ずお読みください。
●入力プラグをテレビから抜く時は、必ずテレビの音量を小さくしていただくか電源を切ってから抜いてください。テレビの音量が大きいまま、入力プラグを抜いてしまうと、突然大きな音が出る恐れがあります。
●プラグを差し込むときは根元まで確実に差し込んでください。
●コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。
●ラジオを接続しないでください。ラジオの音声にノイズが入ることがあります。
●出力の大きなアンプやスピーカーに接続しないでください。

各部の名称

正面

ハンドル
電源スイッチ / ボリュームノブ
電源インジケーター（緑色）
スピーカーユニット

背面

電池の入れかた

1. 下図のように、電池カバーのフックを下へ押して電池カバーを開けてください。
2. 極性表示に合わせて、市販の同一メーカー・同一種類の単４形アルカリ乾電池 ×４本を入れます。
3. 電池カバーを取り付けます。

使いかた

1. テレビに接続する前に、本製品の電源スイッチ / ボリュームノブを「切」の位置まで回し、電源を切ってください。
※テレビの取扱説明書もあわせてお読みください。
2. テレビの音量を小さくしてからテレビの電源を切ってください。
3. 本製品の入力プラグをテレビのφ3.5mm ステレオ / モノラルジャックのヘッドホン端子に接続してください。

4. テレビの電源を入れてください。
5. 本製品の電源スイッチ / ボリュームノブを右に回して電源を入れてください。
電源が入ると電源インジケーターが緑色に点灯します。

「切」の状態からノブを右に回すと電源が入ります。

ノブを右に回すと音量が大きくなり、左に回すと小さくなります。
電源が入ると、電源インジケータが緑色に点灯します。

6. テレビのボリュームと、本製品の電源スイッチ / ボリュームノブで音量を調節してください。
<オートゲインコントロール>
本製品は、オートゲインコントロール (AGC) 回路を搭載しています。
テレビから入力される音量のバランスを整え、聞きやすい音量に自動調整します。

⚠注意
●テレビから入力される音量が大きすぎたり小さすぎたりすると、オートゲインコントロール回路が働かない場合があります。
●音が歪まない範囲でご使用ください。

※テレビ側の音声 (音声切換の状態) によって、下記のように本製品の音が出力されます。

テレビ側の音声	ステレオ *	主音声	副音声	主＋副
本製品の音	モノラル (Lch+Rch)	主音声	副音声	主＋副

＊テレビ側の音声がステレオの場合は、左右の音が一緒に聞こえます。

7. ご使用後は本製品の電源スイッチ / ボリュームノブを左に「カチッ」と音がするまで回して 電源を切ってください。
8. 本製品の入力プラグを抜いてください。
ご使用にならない際は、付属のコード結束バンドでコードをまとめておくと、コードがからまりにくくなります。

⚠注意
●本製品は防磁設計 (JEITA) のため、テレビの近くに置いてもご使用いただけますが、テレビの種類 (ブラウン管テレビなど) によって色ムラが発生する場合があります。色ムラが発生した場合は、いったんテレビと本製品を離して置いてください。
それでも色ムラが残る場合はテレビの電源を切り、15 〜 30 分後に再度テレビの電源を入れてください。
●本製品の近くに磁石など、磁気を発生するものが置かれている場合も同様に、テレビの色ムラが発生する場合がありますので、設置の際はご注意ください。

外形寸法図

(単位：mm)

故障かな？と思ったら

Q	確認	参照
Q. 電源が入らない	A1. 電池が入っていますか？	3ページ「電池の入れかた」を参照ください。
	A2. 電池が消耗していませんか？ →新しい電池を入れてください。	3ページ「電池の入れかた」を参照ください。
	A3. 電池の極性は正しいですか？ →極性表示に合わせてください。	3ページ「電池の入れかた」を参照ください。
Q. 音が出ない	A1. 入力コードがしっかり接続されていますか？ →コードを確実に接続してください。	3ページ「使いかた」を参照ください。
	A2. 本製品やテレビの電源が切れていませんか？ →本製品やテレビの電源を入れてください。	3ページ「使いかた」を参照ください。
Q. 音が小さい	A. テレビの音量が小さすぎませんか？ →テレビの音量を大きくしてください。	3ページ「使いかた」を参照ください。
Q. 音が割れる、またはノイズが出る	A1. テレビの音量が大きすぎませんか？ →テレビの音量を小さくしてください。	3ページ「使いかた」を参照ください。
	A2. 入力コードがしっかり接続されていますか？ →コードを確実に接続してください。	3ページ「使いかた」を参照ください。

テクニカルデータ

型式　：アンプ内蔵スピーカーシステム　防磁設計 (JEITA)*
スピーカーユニット　：φ57mm
入力インピーダンス　：1kΩ
最大出力レベル　：500mW
電源　：DC6V、単４形アルカリ乾電池４本 (別売)
連続使用時間 (20mW 出力時)　：約 17 時間 (電池使用時)
入力端子　：φ3.5mm３極ミニプラグ
コード長　：5.0m
外形寸法　：H138×W91×D88mm
質量（電池・コード除く）　：約 300g
付属品　：コード結束バンド

＊「防磁設計」：(社) 電子情報技術産業協会 (JEITA) の技術基準に適合しています。
(改良などのため予告なく変更することがあります。)

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間･規定により無料修理をさせていただきます。
お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付 / 平日9：00〜17：30)
商品のお問い合わせや故障・修理のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口及びホームページの「サポート」までお願いします。
●**相談窓口 (製品の仕様･使いかた)**　0120-773-417
（携帯電話･PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●**サービスセンター (修理･部品)**　0120-887-416
（携帯電話･PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp

株式会社オーディオテクニカ　〒194-8666　東京都町田市成瀬2206
http://www.audio-technica.co.jp

192301390